



2019年10月10日

日本鉄道労働組合連合会

J R 連 合 自 動 車 連 絡 会 第 27 回 総 会

地域公共交通の担い手であるバス産業を魅力ある産業に!

10月2日、J R 連 合 自 動 車 連 絡 会 は、大 阪 市 内 に お い て、第 27 回 総 会 を 開 催 し た。全 国 か ら 代 議 員 ・ 傍 聴 者 総 勢 20 人 の 仲 間 ち ゃ ん が 参 集 し た。J R 連 合 か ら は 尾 形 泰 二 郎 事 務 局 長、中 村 鉄 平 交 通 政 策 部 長 が 出 席 し た。

冒 頭、J R 連 合 自 動 車 連 絡 会 の 西 原 一 英 代 表 幹 事 (J R 西 労 組 西 バ ス 地 本 委 員



長) は 挨拶 に 立ち、「バスを動かすのは『人』。働く者にとってよりよい労働条件・労働環境にしていかなければならない。改善基準告示の見直しにおいても、単なる厳格化では意味がなく、実効性のあるものにしていかなければ」と、労働政策審議会において今後進められる議論に対する所感を述べ、「担い手となるべき人材を確保するためにも、魅力あるバス産業にしてい く 必 要 が あ る 」 と 語 っ た。

総 会 で は、バ ス 産 業 を 取 り 巻 く 情 勢 に つ い て 報 告 し た 後、向 こ う 1 年 間 の 運 動 展 開 に つ い て 協 議 し た。総 会 後、研 修 会 と し て 「バ ス 事 業 に お け る 働 き 方 改 革」 に つ い て、国 土 交 通 省 自 動 車 局 総 務 課 企 画 室 の 星 明 彦 室 長 か ら 講 演 を い た だ い た。講 演 の 中 で は 政 府 の 進 め る 自 動 車 運 送 事 業 の 働 き 方 改 革 に つ い て、取 り 組 み の 現 状 と 今 後 の 方 向 性 と と も に、優 良 事 例 と し て 「健 康 経 営」 の 推 進 や 「多 様 な 人 材、多 様 な 働 き 方」 へ の 対 応 と い っ た バ ス 各 社 の 取 り 組 み が 紹 介 さ れ た。そ の 後、参 加 者 か ら は 現 場 目 線 に 立 っ た 質 問 が 出 さ れ、有 意 義 な 意 見 交 換 が 行 わ れ た。

翌 日 は、自 治 労 加 盟 の 大 阪 交 通 シ テ ィ バ ス 労 働 組 合 の 協 力 の も と、大 阪 市 営 バ ス か ら 民 営 化 さ れ た 大 阪 シ テ ィ バ ス 株 式 会 社 の 研 修 セ ン タ ー 等 の 視 察 及 び 意 見 交 換 を 実 施 し た。と り わ け、人 手 不 足 へ の 対 応 と し て、採 用 活 動 の 強 化 な ど に 取 り 組 ま れ て お り、バ ス 産 業 共 通 の 課 題 と し て、労 使 一 体 と な っ た 取 り 組 み が 求 め ら れ て い る こ と が 確 認 さ れ た。

J R 連 合 自 動 車 連 絡 会 は、バ ス 産 業 の 魅 力 向 上 と 将 来 に わ た る 持 続 的 な 発 展 に む け て、J R バ ス で 働 く 者 の 代 表 と し て 一 層 展 開 し て い く。